

平成30年度 放課後子ども教室訪問

# 天栄村 大里子ども教室

◎訪問日：平成30年9月12日(水)

◎活動場所：天栄村立大里小学校

大里子ども教室は天栄村立大里小学校の会議室を利用して開設され、平成19年度の開設から今年度で12年目となります。1年生から6年生の34名が登録しており、平日は基本的に毎日実施しています。各学年の下校時から18時まで、7名の登録スタッフが子どもたちの面倒をみてくれています。

子ども教室に来た子どもたちは、連絡帳をスタッフの方に渡します。連絡帳には家庭や子ども教室での様子等を書き込む欄があり、保護者と子ども教室スタッフが必要な情報を共有できるようにしています。

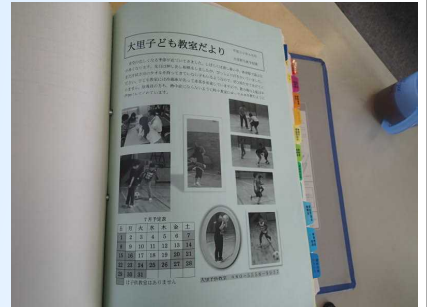
この日子ども教室に入ると、1、2年生の子どもたちが集中して宿題に取り組んでいました。最初の30分間は宿題の【翌月の予定も入ったお便り】時間として確保しています。難しいところはスタッフの方に教えてもらいながらがんばっている姿も見られました。

宿題が終わった子どもたちのほとんどは校庭に出て、女子は一輪車遊び、男子は遊具遊びをして仲良く遊んでいました。どちらにもスタッフの方が1名ずつ付いて、子どもたちを見守っていました。一輪車遊びでは、華麗なペダルさばきを得意げに見せてくれる女の子がいて、とてもほほえましかったです。室内で遊んでいる子どもたちはルービックキューブやあやとり等をスタッフの方と楽しんでいました。

この他によく見られる遊びとして校庭では鬼遊び、体育館ではバドミントンやバスケットボール、室内では塗り絵、読書、折り紙などがあり、時期によって子ども教室内で流行する遊びがあるのだそうです。

この日6年生は校庭で陸上大会に向けた練習をしていましたが、いつもはサッカーのチーム分けをしてくれたり、一緒に遊んでくれたりして低学年の子たちの面倒をよくみてくれています。

大里子ども教室では毎月学校からの連絡を基に、翌月の子ども教室の予定表を配付しています。予定表には子どもたちの様子が分かるように、子どもたちの活動している写真や文章も掲載されています。



【宿題】



【遊具遊び】



【一輪車遊び】

